

伊丹市立伊丹高等学校  
PTA 会長 本田 恵子  
学年部長 堀 弘美

## 2学年保護者会だより

桜のつぼみが日に日にふくらみ春の訪れを待つ季節になりました。保護者の皆さまにおかれましては、いかがお過ごしでしょうか。日頃は、PTA 活動へのご理解とご協力をいただきありがとうございます。

2月23日（月）に開催しました「2学年保護者会」のご報告をいたします。

（参加人数：保護者69名、先生方9名、合計78名）

今回は、トワイライト講座についての説明会もあり、1学年保護者の方にも37名ご参加いただきました。

☆トワイライト講座について（株式会社 岡本カンパニー 岡本光司氏）

現在は6科目の講座ですが、次年度は英・数・国・地理を含む9科目開講予定です。現在は夕方だけの講座ですが、今後は夏・冬の長期休暇の実施も検討中で、詳細は4月上旬ごろにお知らせできると思います。

☆大学受験の事始めの要点として

- ・センター試験は教科書の範囲内の問題が主であり、難問・奇問は出ないので、まずはセンター試験得点70%の目標をもってほしい。
- ・英語…偏差値が50以下なら、まずは中学英語から始め、2か月ほどで完成させ、それから高校英語にとりかかる。（中学英語が欠落したままだといくら勉強しても「ザルに水」）
- ・数学…「IA」は努力で7～8割とれる。「IB」は努力+才能の面がある。「IA」は繰り返しの勉強をする。
- ・国語（現代文）…まずは書くことから始める。天声人語や社説等を100字にまとめる。

等、有意義なお話を頂戴しました。

☆修学旅行のDVD観賞 30分

☆学年主任 福村先生

修学旅行の4日間は、天気にも恵まれ最高の時間を過ごすことができました。もっとも、何人かは体調を崩す、多少の負傷をする等のケースはありましたが、病院に行くなどの大事に至ることもなく、それぞれが可能な範囲で「最高の時間」となったことと思います。

また、今までになかなかできなかったことを実現することができた修学旅行でした。それも、学年の団結力、生徒の前向きな取り組み、保護者の皆さまのご協力があったことだと思います。参加できなかった生徒も、学校でしっかりと取り組みました。

これからの1年間、68回生全体で「団結」し、これまでと同じく「前向きな気持ちでチャレンジ」を続けていきたいと思ひます。ご協力よろしくお願ひします。

#### ☆1組 辻先生

1組は初日のクラス別見聞は札幌市内を自由に班別行動することに決めました。そこで旅行前のLHR50分を使って私自身が若かりし日に世界中を旅した経験談を話し、知らない場所(町・国)を訪れることの楽しさ、魅力について話をしました。GCコースの生徒もとても関心を示し、せっかくなので「札幌」ではなく、「サッポロ(Sapporo)」という街を旅しようという話で盛り上がりました。実際は交通状況のせいもあり、昼食を食べてあと少し時間がある、と慌ただしくなりましたが、生徒にとっては知らない街を自分の足で歩くことで、少しでも視野が広がったのではないかと感じました。

#### ☆2組 井戸川先生

2組は、新千歳空港と札幌でのクラス見聞、風船ゲームや雪だるま作りのクラスレクリエーションを行いました。しおりの感想を見ると、皆、良い思い出ができたのだなと思ひます。修学旅行の担当だったので出発前の心配や、皆に注意をしたりすることも多くありました。でも君たち一人一人が本当にきちんと、自分たちでこの旅行を楽しみ、思い出深いものにするのだという気持ちで、修学旅行を良いものにしたのだと思ひます。

#### ☆3組 中村先生

3組はクラス別研修で北海道箱根牧場と洞爺湖サイロ展望台に行きました。

箱根牧場では、牧場で採れた新鮮な牛カルビとラム肉と野菜でバーベキューを楽しみました。班ごとに生キャラメル作り、チーズ作り、ソーセージ作りとバナナボート体験しました。大自然の中で雪遊びも楽しんでいました。

洞爺湖サイロ展望台では、洞爺湖の水が澄んでいて美しく、景色も雄大で素晴らしかったです。短い時間でしたが、ここでも雪と戯れて楽しそうでした。全行程ほぼ時間通りに実施できて充実したクラス研修でした。

#### ☆4組 津田先生

4組の生徒は1日目のクラス別見聞研修では、「すべての活動をクラス全員で行う」ということを念頭に置き、委員長を中心に計画を立てました。時間の都合上、計画の一部を削ることになりましたが、全員で同じ行程を行うことに満足していました。しかし、昼食で食べたジンギスカンは口に合わなかったようで、半数以上の生徒が「いい経験になったが、今回限りでよい」と日誌に感想を書いていました。

また、修学旅行直前に足を怪我して車イスで行動することになった生徒がいました。同室生徒を中心に、様々な生徒が車イスの生徒を補助し、助け合う気持ちも培われたように思ひます。

☆5組 今井先生

5組の生徒たちは、本当に修学旅行を楽しみにしていました。1日目の札幌研修は少ない自由時間でしたが、思い思いの札幌を満喫していました。ラーメン共和国ではたくさんのお土産に会いましたが、みな自分が食べたラーメンが一番おいしいと自慢していました。到着した夜にはクラスレクで雪合戦をしようとしたのですが雪が固まらず、雪遊びを楽しみました。

5組の生徒たちは朗らかでみんなで行事を楽しめるクラスです。保護者の日頃のご理解とご協力に感謝しています。

☆6組 木谷先生

6組は新千歳空港に到着し、北海道ラーメン道場や花畑牧場レストランなどで班ごとの自由昼食の後、カルビーポテトチップス工場を見学しました、その後レイクヒルファームでジェラートを食べ、北海道の本場の味を堪能しました。車中では愉快的なバスガイドさんに盛り上がり、雄大な洞爺湖や羊蹄山の景色なども眺めて大盛況のクラス見聞旅行でした。

ホテルでは約1時間の雪合戦をするなど初日からハイペースだったので、最終日までの体力を心配しましたが、パウダースノーでのスキー・スノーボードの実習や最終日の小樽散策まで、-10度近い真っ白な冬の大地でも元気な笑顔が弾けていました。

☆7組 古川先生

修学旅行前の2週間は情報処理や簿記の検定試験があり、検定試験の勉強と修学旅行の準備で大忙しでしたが、各係が自分の仕事をしっかり行い、全員で協力して修学旅行に取り組むことができました。

クラス別見聞研修では、市内の渋滞により、予定していた札幌市内観光ができなかったのが残念でしたが白い恋人パークで、工場見学や限定品のお土産を購入し、楽しみました。スキー・スノボ実習では少し体調を崩した人もいましたが大きなトラブルもなく無事に終わることができ、よい経験になったと思います。

このたびは、多くの保護者の皆さまにご参加いただきありがとうございました。

皆さまのおかげで、無事に終わられましたことを感謝申し上げます。

最後になりましたが、当日ご協力いただきました福村先生をはじめ、各クラスの担任の先生方には、お忙しい中、大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。

2学年部一同